土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名	一般国道　432号 道路改良事業に伴う業務委託
事業・工事名	
調査目的及び調査対象	道路　構造物基礎

ボーリング名	R3-Bor.NO.3（別孔）	調査位置	広島県竹原市東野町	北緯	34° 22′ 34.7785″
発注機関	広島県西部建設事務所　東広島支所	調査期間	令和3年12月15日～ 令和3年12月15日	東経	132° 53′ 03.4926″
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 17.65m	角度	180 上 90 下 0° 0°	方向	0°北 270°西 90°東 180°南
総削孔長	5.80m	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦地下工機D1-B48型
					エンジン：ヤンマーディゼルNFD-12　ポンプ：東邦地下工機BG-3B

標尺（m）	標高（m）	深度（m）	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度—N値図 0 10 20 30 40 50 60	N値	深度（m）	100mm毎の打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	試料採取 深度（m）	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験 深度（m）	試験名及び結果	削孔月日
1	15.85	1.80		粘土混り礫質砂		淡褐																				
2	13.85	3.80		粘土混り礫質砂		淡褐灰																				
4	11.85	5.80		粘土混り砂質礫		褐灰														5.80	T-1	①	物理的密度 一軸圧密			
6	11.05	6.60		砂混り粘土	CH-S	暗灰														6.60						12/15